

71期生 進路だより No. 37

『腹をくくって ひたむきに取り組む』

中学校生活最後の冬休みと有意義に！

21日に個人懇談が終わり、いよいよ今日で2学期も終わりですね。明日からは冬休みが始まります。

でもこの冬休みは、いつもと違うと感じている人が多いではありませんか。

卒業後の進路の事を考えると、不安やあせりで、今年のクリスマスやお正月はいつもと違ってウキウキした気分を迎えることができないというのが本音だと思います。

この懇談で担任の先生から厳しいことを言われた人もいるでしょう。自分の志望と現実のギャップに悩み、傷ついている人もいるでしょう。

現実を受け入れながらも、自分が志望する進路をどうすれば実現することができるかを模索すること。それが、この時期のもっとも大切な課題です。

そこで冬休みを迎えるにあたっての心構えを書いておきます。

1. 目標をまっすぐに見る(他人と比較しない)。

ほとんどの人は先日の懇談会で就職か進学か、進学するなら私立高校(専修学校)を受験するのか公立のみにするか、私立受験なら専願か併願か、そして私立の具体的な志望校が決まったことだと思います。

いったん目標が決まったなら、その目標をまっすぐに見て迷わずに進むことです。あれこれと迷うのは時間の無駄です。

「みんなが高校に行くのに僕は…」 「みんな私立を受けるのに私は…」 「やっぱり専願にしておけばよかったのでは…」 「あの人は〇〇高校を受けるのに私は…」 そんなことを考えている時間はありません。君が決めた進路は君だけの進路です。君にしか進めない道があるのです。自分の目標に向かって最大限の努力をしてください。

2. 時間を有効に使う。

23日からの冬休み。長いように感じるかもしれませんが、実は408時間しかありません。そのうち睡眠、食事、休憩、そしてお正月など家族と過ごす時間を考えると、自由に使える時間は204時間ほどではないでしょうか。だからこそ、いかに集中して限られた時間を有効に使うかが問われています。中途半端に時間を費やしてしまうことがないようにしてください。

中途半端に時間を費やすとは、勉強しているときにダラダラと遊びの事を考えて集中力を欠いたり、逆に遊んでいるときや家族との団らんの時間に勉強のことを考えたりすることです。また、目標を決めたはずなのに、あれこれと迷うのも時間の無駄になります。

中3の冬休みは勉強が中心になります。勉強中心の生活の中に、どのように遊びや家族との団らんという息抜きをいれるのかという、時間の使い方が鍵になります。そのためにも冬休みの計画をしっかりと立てておくことが大切です。

3. 集中した勉強を！

限られた時間で効率的に勉強をするために、次の事を心がけてください。

- ① 冬休みの宿題は早めに済ませておくこと。3年の冬休みの宿題は、各教科最低限やっておかなければならない事だけです。量もそんなには多くないはず。まだ取り

かかっている人は、今日から3日間ぐらいいすましておくようにしてください。

- ② 私立高校の入試問題には各校特徴があります。私立を受験する人は必ず志望校の過去の入試問題を解いて、問題に慣れておいてください。
- ③ あれこれと欲をださない事。机の上に何冊も問題集や参考書を並べ、あれも少し、これも少しでは力はつきません。各教科1冊の問題集を決め、それを何回も繰り返し徹底的にやるのが一番力がつく方法です。あるいは、自分の弱点のある教科・分野を集中して勉強することもいい方法です。逆にあれもこれも「つまみ食い勉強」は時間ばかりかかるだけで力はつきません。
- ④ この冬休みに塾に行く人も多いでしょう。でも、塾に行って、机に座っているだけでは勉強をしたことにはなりません。大切なことは自分の勉強の課題をしっかりと意識して取り組むこと。つまり積極的な勉強をすることです。先生の説明を聞くだけ、与えられた課題だけ取り組むという受け身の勉強では力はつきません。

4. 私学の志望校が決まった人は、その高校に行っておくこと！

私立高校を受験する人のほとんどは志望校が決まったと思います。冬休みの間に入試のときと同じように、公共の交通機関を使って実際に高校へ行っておいてください。

そして、**願書を受け取っておいてください。**いうまでもないことですが、その際は、**実際の入試と同じ気持ち・服装で行くこと！**

(ほとんどの高校は願書は無料です。特に他府県の高校を受験する人は必ず取りに行っておいてください。しかももうすでに見学会へ行って持っている人やネット出願で願書を作成する高校は取りに行く必要はありません。)

5. 健康に気をつける！

何をやるにも体が資本です。風邪やインフルエンザにかからないためにも、栄養のある食事を摂り、規則正しい生活を心がけてください。睡眠時間をきちんと確保することも大切です。

6. 気持ちのゆとりも忘れずに！

年末、年始は家族の一員として家の用事を手伝う機会もあると思います。受験生といっても家族の一員なので、勉強の息抜きというくらいの気持ちのゆとりをもって積極的に家の手伝いをしてください。

今は冷たい北風が吹いているかもしれませんが、春になると南から暖かい風が吹いてきます。

この冬のがんばりが、君たち71期生の未来の可能性を開きます。

希望を胸に抱いて、一步一步前進してください。

裏面に「私立高校志願についての確認事項」と学校説明会の案内、そして今後の進路予定を載せておきます。